

<ジーコム独自調査レポート No.136>

# 新型コロナウイルスがもたらす生活変化

## 福岡県居住者の「新型コロナウイルスの影響」に関する調査

2020年5月

# 調査概要

## 1. 調査方法

弊社アンケートモニター「コムネット」登録者に対するインターネット調査

## 2. 調査対象

福岡県在住の20歳以上の男女

## 3. 調査時期

2020年4月23日（木）～4月30日（木）

## 4. 調査規模

526サンプル

### 【標本構成】

■性	件数	構成比(%)
男性	234	44.5
女性	292	55.5
全体	526	100.0

■居住地	件数	構成比(%)
福岡市内	280	53.2
市外都市圏	123	23.4
その他福岡県	123	23.4
全体	526	100.0

■年代	件数	構成比(%)
20代	42	8.0
30代	110	20.9
40代	98	18.6
50代	93	17.7
60代	123	23.4
70代以上	60	11.4
全体	526	100.0

■未既婚	件数	構成比(%)
未婚	133	25.3
既婚・子どもなし	58	11.0
既婚・子どもが小学生以下	106	20.2
既婚・子どもが中学生以上で扶養	65	12.4
既婚・子育て終了	164	31.2
全体	526	100.0

■職業	件数	構成比(%)
会社員	140	26.6
公務員	22	4.2
団体職員・病院勤務	14	2.7
経営者・会社役員	10	1.9
派遣社員・契約社員	37	7.0
商工自営	19	3.6
農林漁業	1	0.2
自由業	12	2.3
学生	5	1.0
パート・アルバイト	78	14.8
専業主婦(主夫)	120	22.8
無職	63	12.0
その他	5	1.0
全体	526	100.0

### 【報告書の見方】

- ・本文及び図中に示した調査結果の数値は小数点以下第2位を四捨五入しているため、全項目の回答比率の合計が100.0%とならない場合や合計値に誤差が生じる場合がある。
- ・複数の回答を求めた質問では、回答比率の合計が100.0%を超えることがある。
- ・報告書中の図表では、コンピューター入力都合上、回答選択肢の表現を短縮している場合がある。

# 1. 新型コロナウイルスの影響で普段以上に購入したもの

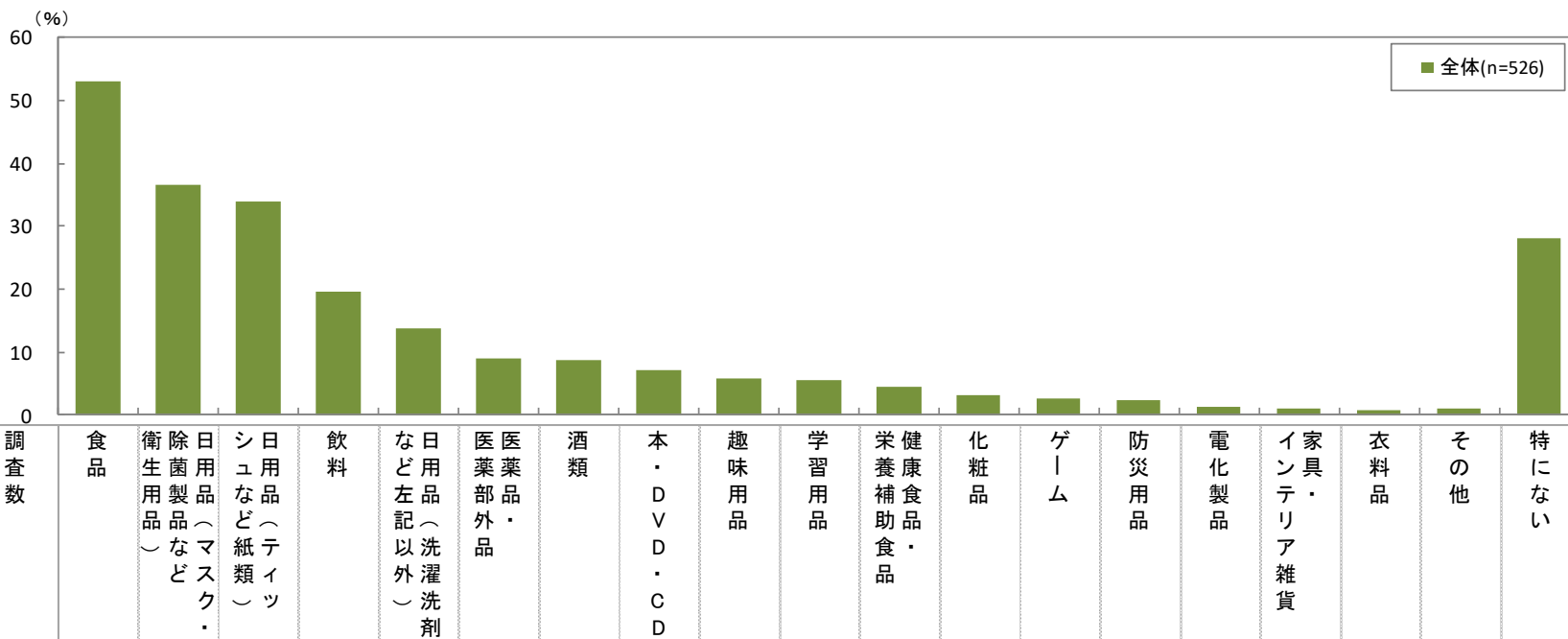
食品や日用品が上位を占める中、男性は「酒類」、女性は「本・DVD・CD」が1割を超える。

新型コロナウイルスの影響で普段以上に購入したものは、「食品」の割合が53.0%で最も高く、次いで「日用品（マスク・除菌製品など衛生用品）」36.5%、「日用品（ティッシュなど紙類）」34.0%の順である。

・性別では、女性は男性に比べて「食品」「日用品」の割合が高い。

・年代別では、大きな差は見られない。

◆新型コロナウイルスの影響で普段以上に購入したもの【複数回答】



## 2. 新型コロナウイルスの影響により生じる不安・ストレス

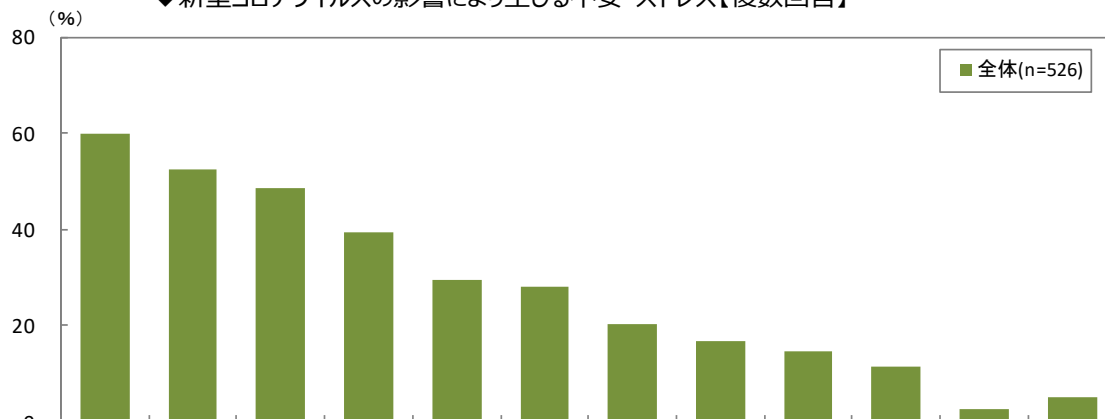
女性は収入減・家事・育児の不安やストレスが大きいですが、男性が女性以上にストレスを感じているのは飲み会自粛によるもののみ。

新型コロナウイルスの影響により生じる不安・ストレスは、「感染拡大による社会情勢に対する不安」の割合が60.1%で最も高く、次いで「趣味・自由行動などの自粛によるストレス」52.5%、「通勤・通学・通院など外出先での感染に対する不安」48.5%の順である。

・性別では、女性は男性に比べて「収入の減少による不安」「家事的増加によるストレス」「育児の増加によるストレス」の割合が高い。

・年代別では、30代以下は「子育て・教育に関する不安」「育児の増加によるストレス」の割合が他の年代に比べて高い。また、40代以上は30代以下に比べて「感染拡大による社会情勢に対する不安」の割合が高く、50代以下は60代以上に比べて「収入の減少による不安」の割合が高い。

◆新型コロナウイルスの影響により生じる不安・ストレス【複数回答】



調査数	社会情勢に対する不安	感染拡大による不安	趣味・自由行動などの自粛によるストレス	外出先での感染に対する不安	通勤・通学・通院などによる不安	自分が感染している可能性があることへの不安	生活物資不足の不安	収入の減少による不安	自粛による飲み会などの不安	家事的増加によるストレス	子育て・教育に関する不安	育児の増加によるストレス	その他	特になし
全体	526	60.1	52.5	48.5	39.5	29.7	28.1	20.3	16.7	14.6	11.6	2.5	4.9	
性別	男性	234	56.8	48.7	47.4	35.9	25.6	22.2	24.4	6.0	10.3	5.6	1.7	6.0
	女性	292	62.7	55.5	49.3	42.5	32.9	32.9	17.1	25.3	18.2	16.4	3.1	4.1
年代別	30代以下	152	46.1	50.7	48.7	34.9	25.0	36.2	19.1	23.7	25.7	25.0	2.6	5.3
	40・50代	191	66.0	52.4	53.4	45.5	34.6	35.1	19.9	18.8	17.8	11.0	1.6	5.2
	60代以上	183	65.6	54.1	43.2	37.2	28.4	14.2	21.9	8.7	2.2	1.1	3.3	4.4

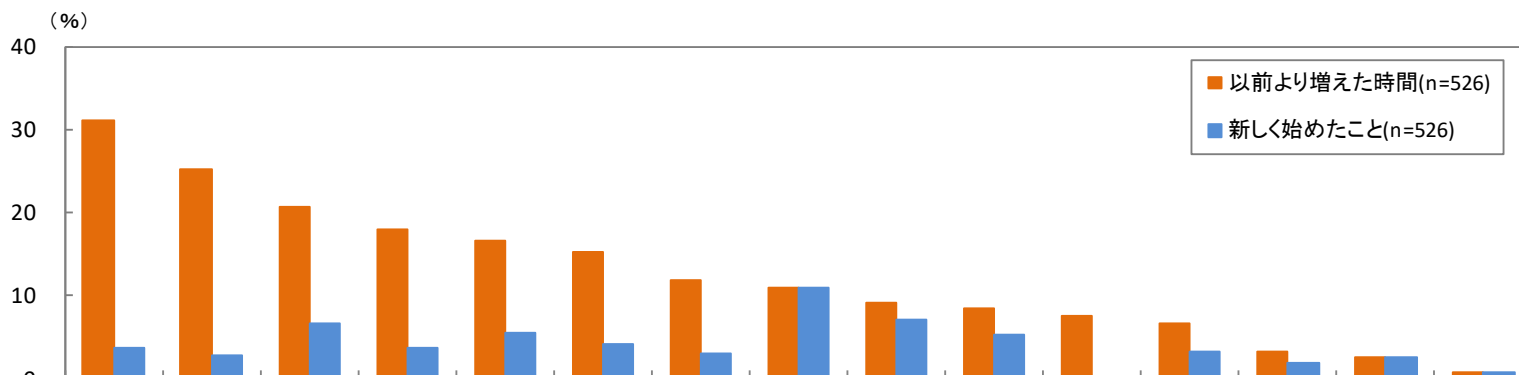
### 3. 自粛生活の中で、以前より増えた時間・新しく始めたこと

以前から増えた時間では、動画やネットの利用時間が各世代上位だが、若年層は料理時間も3割弱と高い。

自粛生活の中で、以前より増えた時間は、「テレビの視聴」31.2%、「インターネット・SNS」25.3%、「テレビ以外の動画視聴」20.7%の順である。

新しく始めたことでは、「運動・体操」10.8%、「食事のテイクアウト・デリバリー」7.0%、「テレビ以外の動画視聴」6.7%の順である。

◆自粛生活の中で、以前より増えた時間・新しく始めたこと【複数回答】



調査数	テレビの視聴	インターネット・SNS	テレビ以外の動画視聴	料理	掃除・片付け	睡眠・リラックス	読書	運動・体操	食事のテイクアウト・デリバリー	趣味	育児	ボードゲーム（TVゲームなど）	ラジオ聴取	勉強	その他	今までと変わらない	
以前より増えた時間	526	31.2	25.3	20.7	17.9	16.5	15.2	11.8	10.8	9.1	8.4	7.4	6.7	3.2	2.5	0.6	26.8
新しく始めたこと	526	3.6	2.7	6.7	3.6	5.5	4.2	3.0	10.8	7.0	5.3	0.0	3.2	1.7	2.5	0.6	66.2

【以前より増えた時間】

- ・性別では、女性は男性に比べて「テレビの視聴」「料理」「掃除・片付け」の割合が高い。
- ・年代別では、30代以下は「料理」「育児」の割合が他の年代に比べて高い。

【新しく始めたこと】

- ・性別、年代別では大きな差は見られない。

◆自粛生活の中で、以前より増えた時間・新しく始めたこと【複数回答】

		調査数	テレビの視聴	S N S インターネット	テレビ以外の動画視聴	料理	掃除・片付け	睡眠・リラックス	読書	運動・体操	食事のデリバリー テイクアウト	趣味	育児	ゲーム	ラジオ聴取	勉強	その他	今までと変わらない
全体		526	31.2	25.3	20.7	17.9	16.5	15.2	11.8	10.8	9.1	8.4	7.4	6.7	3.2	2.5	0.6	26.8
性別	男性	234	25.6	23.1	20.1	5.1	9.0	13.2	13.2	9.4	6.4	7.7	3.0	5.1	4.7	2.1	0.9	31.6
	女性	292	35.6	27.1	21.2	28.1	22.6	16.8	10.6	12.0	11.3	8.9	11.0	7.9	2.1	2.7	0.3	22.9
年代別	30代以下	152	27.0	28.3	20.4	27.0	18.4	17.1	7.9	11.8	14.5	5.9	17.8	13.8	2.0	2.6	0.7	25.7
	40・50代	191	29.8	23.6	23.6	16.2	15.2	16.8	15.2	12.6	10.5	8.4	5.8	6.3	2.6	2.6	0.0	25.1
	60代以上	183	36.1	24.6	18.0	12.0	16.4	12.0	11.5	8.2	3.3	10.4	0.5	1.1	4.9	2.2	1.1	29.5
全体		526	3.6	2.7	6.7	3.6	5.5	4.2	3.0	10.8	7.0	5.3	0.0	3.2	1.7	2.5	0.6	66.2
性別	男性	234	3.0	2.1	5.1	2.1	5.6	3.4	3.0	9.0	4.3	4.3	0.0	3.0	1.7	2.6	0.4	72.6
	女性	292	4.1	3.1	7.9	4.8	5.5	4.8	3.1	12.3	9.2	6.2	0.0	3.4	1.7	2.4	0.7	61.0
年代別	30代以下	152	3.3	3.3	6.6	6.6	3.3	4.6	3.9	13.2	9.9	4.6	0.0	7.2	0.7	2.6	0.0	58.6
	40・50代	191	3.1	2.6	9.4	2.6	6.3	3.1	3.7	9.4	7.3	5.2	0.0	3.1	1.6	2.1	0.0	68.1
	60代以上	183	4.4	2.2	3.8	2.2	6.6	4.9	1.6	10.4	4.4	6.0	0.0	0.0	2.7	2.7	1.6	70.5

## 4. 自粛していることや感染拡大がなくなったら行動・参加したいこと

旅行やレジャーのような遠出や温泉・映画といった不特定多数の人との接触がイメージされる場所への外出は、終息宣言が出されるまで控える意向が強い。

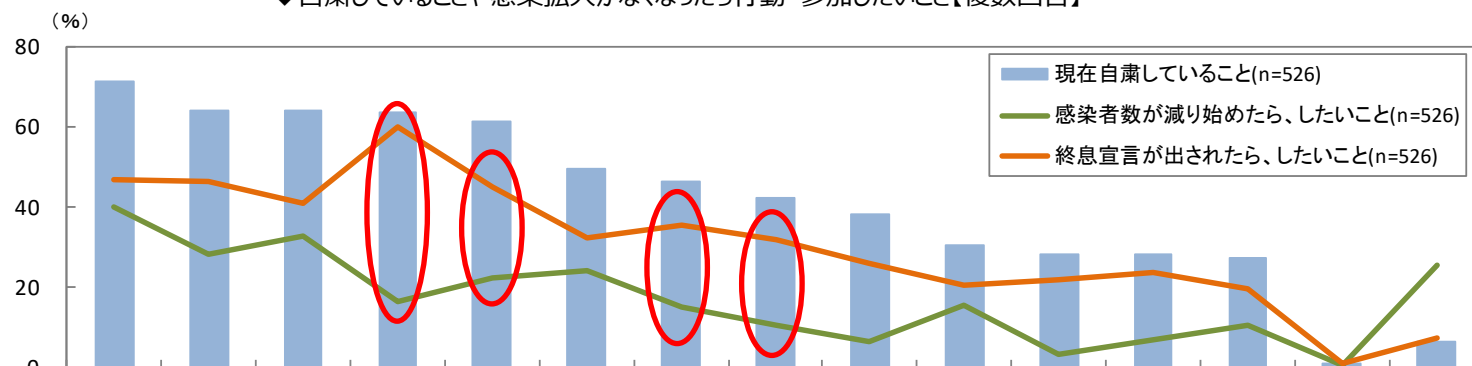
現在自粛していることは、「外食」71.1%、「友人・知人との食事会」64.1%、「家族・親戚、友人等との面会」63.9%の順である。

感染者数が減り始めたら、したいことは、「外食」39.7%、「家族・親戚、友人等との面会」32.7%、「友人・知人との食事会」28.1%の順である。

終息宣言が出されたら、したいことは、「国内旅行」60.1%、「外食」47.0%、「友人・知人との食事会」46.2%の順である。

「国内旅行」「日帰りレジャー」「温泉・温浴施設等の利用」「映画・美術鑑賞」は、感染者数が減り始めたらしたいことに比べて、終息宣言が出されたらしたいことの方で20ポイント以上高い。

◆自粛していることや感染拡大がなくなったら行動・参加したいこと【複数回答】



調査数	外食	友人・知人との食事会	家族・親戚、友人等との面会	国内旅行	日帰りレジャー	ショッピング	温泉・温浴施設等の利用	映画・美術鑑賞	イベントやライブへの参加	美容・マッサージ等のサービスの利用	海外旅行	スポーツ観戦	運動・フィットネス	その他	特にない	
現在自粛していること	526	71.1	64.1	63.9	63.5	61.4	49.6	46.2	42.0	38.0	30.6	28.1	27.9	27.2	0.8	6.3
感染者数が減り始めたら、したいこと	526	39.7	28.1	32.7	16.5	22.4	24.0	14.8	10.5	6.5	15.6	3.2	6.8	10.3	0.4	25.3
終息宣言が出されたら、したいこと	526	47.0	46.2	40.7	60.1	45.1	32.3	35.6	31.9	25.9	20.5	21.7	23.6	19.4	0.8	7.2

【自粛していること】

- ・性別では、女性は男性に比べて、「スポーツ観戦」以外のすべての項目の割合が高い。
- ・年代別では、30代以下は「ショッピング」「美容・マッサージ等サービスの利用」「海外旅行」「スポーツ観戦」の割合がその他の年代に比べて高い。

【感染者数が減り始めたら、したいこと】

- ・性別では、女性は男性に比べて、「家族・親戚、友人等との面会」「ショッピング」「美容・マッサージ等サービスの利用」の割合が高い。
- ・年代別では、大きな差は見られない。

【終息宣言が出されたら、したいこと】

- ・性別では、女性は男性に比べて、「友人・知人との食事会」「家族・親戚、友人等との面会」など多くの項目の割合が高い。
- ・年代別では、30代以下は「ショッピング」、40・50代は「日帰りレジャー」の割合が他の年代に比べて高い。

			【%】																
			外食	友人・知人との食事会	家族・親戚、友人等との面会	国内旅行	日帰りレジャー	ショッピング	温泉・温浴施設等の利用	映画・美術鑑賞	イベントへの参加	美容・マッサージ等のサービスの利用	海外旅行	スポーツ観戦	フィットネス	その他	特にない		
◆自粛していることや感染拡大がなくなったら行動・参加したいこと 【複数回答】	性別	全体	526	71.1	64.1	63.9	63.5	61.4	49.6	46.2	42.0	38.0	30.6	28.1	27.9	27.2	0.8	6.3	
		男性	234	62.8	51.7	51.7	51.7	52.1	27.4	38.9	29.9	26.1	11.5	20.5	23.5	17.1	0.4	10.3	
		女性	292	77.7	74.0	73.6	72.9	68.8	67.5	52.1	51.7	47.6	45.9	34.2	31.5	35.3	1.0	3.1	
	年代別	30代以下	152	75.0	67.1	71.1	73.0	66.4	65.8	53.3	46.1	44.1	46.1	38.2	38.2	34.2	0.0	5.9	
		40・50代	191	72.3	59.7	61.8	56.5	60.7	48.7	41.9	41.9	36.1	27.7	22.0	26.7	21.5	1.6	7.9	
		60代以上	183	66.7	66.1	60.1	62.8	57.9	37.2	44.8	38.8	35.0	20.8	26.2	20.8	27.3	0.5	4.9	
	減り始めたら、感染者数が減りたいこと	性別	全体	526	39.7	28.1	32.7	16.5	22.4	24.0	14.8	10.5	6.5	15.6	3.2	6.8	10.3	0.4	25.3
			男性	234	39.7	26.9	25.6	17.9	24.8	14.1	15.0	9.0	6.4	6.0	3.4	9.0	8.5	0.4	29.1
			女性	292	39.7	29.1	38.4	15.4	20.5	31.8	14.7	11.6	6.5	23.3	3.1	5.1	11.6	0.3	22.3
		年代別	30代以下	152	40.1	28.3	36.2	15.1	21.1	30.9	16.4	9.2	7.2	19.7	3.3	6.6	8.6	0.0	28.3
40・50代			191	42.4	25.1	31.9	16.8	23.0	21.5	12.0	9.4	4.2	12.0	2.6	5.2	8.4	1.0	26.7	
60代以上			183	36.6	31.1	30.6	17.5	23.0	20.8	16.4	12.6	8.2	15.8	3.8	8.7	13.7	0.0	21.3	
終息宣言が出されたら、したいこと		性別	全体	526	47.0	46.2	40.7	60.1	45.1	32.3	35.6	31.9	25.9	20.5	21.7	23.6	19.4	0.8	7.2
			男性	234	41.9	39.7	29.9	50.0	41.5	19.7	29.9	25.2	18.4	9.4	15.0	26.1	12.4	0.4	12.0
			女性	292	51.0	51.4	49.3	68.2	47.9	42.5	40.1	37.3	31.8	29.5	27.1	21.6	25.0	1.0	3.4
		年代別	30代以下	152	50.7	42.8	44.7	61.2	40.8	42.8	32.2	30.9	28.3	27.0	28.9	21.7	19.7	0.0	9.2
	40・50代		191	50.3	45.5	40.8	57.1	55.0	34.6	36.1	36.6	25.7	21.5	17.3	29.3	18.3	1.6	6.8	
	60代以上		183	40.4	49.7	37.2	62.3	38.3	21.3	37.7	27.9	24.0	14.2	20.2	19.1	20.2	0.5	6.0	



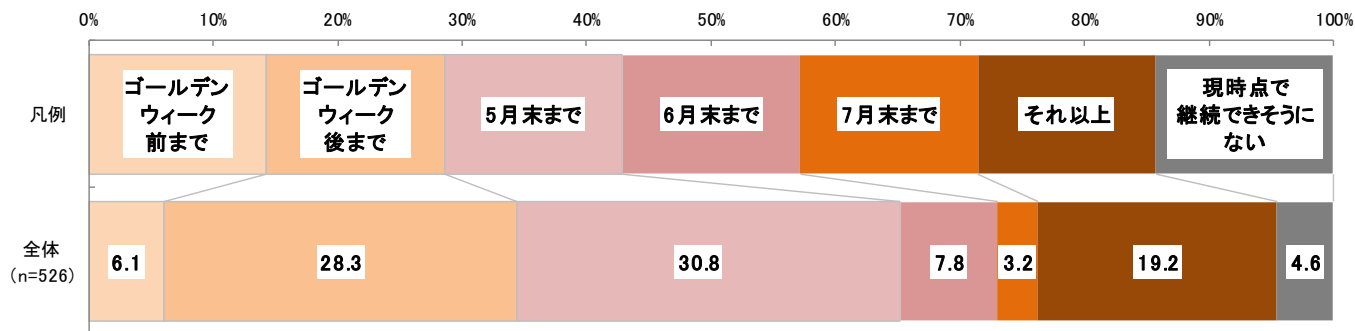
# 5. 自粛生活の許容期間

4月下旬時点で、自粛生活の許容日数は2カ月弱。家事・育児の負担が増えた小学生以下の子どもをもつ層は日数が短い。

現在実行している自粛生活をストレスなく継続できる期間について、「5月末まで」の割合が30.8%で最も高く、次いで「ゴールデンウィーク後まで」28.3%、「それ以上」19.2%の順である。許容日数は55日であった。 ※ 4月23日～30日に実施した調査

- ・性別や年代別では、許容日数に大きな差は見られない。
- ・ライフステージ別では、既婚で末子が小学生以下の層は他の層に比べて許容日数が短い。

◆自粛生活の許容期間【単一回答】



		調査数	ウ ゴ ー ル デ ン 前 ま で	ウ ゴ ー ル デ ン 後 ま で	5 月 末 ま で	6 月 末 ま で	7 月 末 ま で	そ れ 以 上	【%】 で 現 時 点 で 継 続 で き そ う に な い	【日】 許 容 日 数
全体		526	6.1	28.3	30.8	7.8	3.2	19.2	4.6	55
性別	男性	234	5.1	26.9	29.9	6.4	3.0	22.2	6.4	58
	女性	292	6.8	29.5	31.5	8.9	3.4	16.8	3.1	52
年代別	30代以下	152	8.6	32.9	20.4	7.9	2.6	21.1	6.6	54
	40・50代	191	5.2	29.3	32.5	5.2	3.7	18.3	5.8	53
	60代以上	183	4.9	23.5	37.7	10.4	3.3	18.6	1.6	57
ライフ ステージ別	未婚	133	4.5	27.1	22.6	4.5	3.0	27.1	11.3	61
	既婚で子どもなし	58	3.4	25.9	31.0	13.8	3.4	20.7	1.7	61
	既婚で末子が小学生以下	106	11.3	36.8	30.2	5.7	2.8	10.4	2.8	41
	既婚で末子が中学生以上	65	3.1	30.8	29.2	6.2	6.2	18.5	6.2	55
	既婚で子育て終了	164	6.1	23.8	38.4	10.4	2.4	18.3	0.6	56

\*許容日数:「ゴールデンウィーク前まで」=5、「ゴールデンウィーク後まで」=20、「5月末まで」=35、「6月末まで」=65、「7月末まで」=95、「それ以上」=155、「現時点で継続できそうにない」=0として加重平均を算出。

発行元：株式会社ジーコム

福岡市中央区天神4丁目1-1 第7明星ビル7F

TEL 092-761-0221

FAX 092-761-0228

URL：<https://www.gcom-net.co.jp/>

E-mail：[inq@gcom-net.co.jp](mailto:inq@gcom-net.co.jp)